

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 広報ツールを活用した、消防団活動普及啓発事業

自治体名

三重県

消防団名

—

1 事業の目的・必要性

消防団員が減少する中、新たな消防団員を確保するには、まず、県民に消防団について理解してもらう必要があることから県全域における消防団の広報活動の実施を行う。

2 事業内容

①テレビCMを活用した広報活動

全国高等学校野球選手権三重大会のテレビ中継において、消防団活動の紹介及び消防団への入団を募集するCMを放送

実施期間 7月7日から27日まで(21日間)

放映回数 50回(1試合につき2回以上のCM)(15秒)を放送

②ラジオ番組出演による広報活動

消防団協力事業所による消防団の普及啓発や、消防団活動において企業の理解、協力の必要性について紹介

実施日 2月22日、23日、29日(計3日間)

実施回数 4回(1事業所あたり5分以上の放送)

③デジタルサイネージを活用した広報活動

近畿日本鉄道の駅構内に設置されるデジタルサイネージに消防団のPR動画を放送

実施期間 9月4日から2月25日まで(25週)

放映回数 各実施場所において、1週間当たり1,500回以上の放映

3 事業成果

①テレビCMを活用した広報活動

三重県民の多くが視聴する全国高等学校野球選手権三重大会のテレビ中継において、消防団活動CMを放映することで高校生をはじめとした幅広い世代に対し消防団活動の普及啓発をすることができました

②ラジオ番組出演による、広報活動

消防団協力事業所に消防団活動の必要性や、活動を行うにあたり企業の理解、協力の必要性について、ラジオ聴取者に対し伝えることができました。

③デジタルサイネージを活用した広報活動

駅構内(4か所)及び駅に隣接する商業施設において9月から2月の間PR動画を放映することで通勤・通学に鉄道を利用する県民に対し消防団の普及啓発をすることができました。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
TVCM	回数	46	50	
ラジオ放送	回数	11	4	
デジタルサイネージ	箇所	4	5	

5 その他参考情報



駅構内のデジタルサイネージ



消防団
テレビCMの放映